

学校運営協議会 議事録

校名	府立鶴見商業高等学校
校長名	谷口 達之輔

開催日時	令和7年12月1日(月)16:00~17:00
開催場所	府立鶴見商業高等学校
出席者(委員)	小山 乃里子、瀬村 明彦、中村 薫、稻谷 哲也、金正 敦也、久木 勝三
出席者(学校)	谷口 達之輔(校長)、松岡 健貴(教頭)、石井 大一郎(事務長)
傍聴者	なし
協議資料	令和7年度 学校経営計画等
備考	

議題等(次第順)
○令和7年度学校経営計画及び学校評価について
○校内業務分担、校則等について
○本校の様子について
○その他
協議内容・承認事項等(意見の概要)
○令和7年度学校経営計画及び学校評価について
·学校教育自己診断アンケート分析 前年度に比べ、いじめ対応や学校の指導方針に関する項目は、生徒・保護者・教職員いずれからも高評価 一方で、生徒の授業満足度、教職員の業務満足度は低評価 授業改善の取組みを進める方針
·ICT活用の評価 やや低下傾向。評価基準は「生徒一人一台端末の利用度」「プロジェクター・電子教科書の活用度」など 既に十分活用しているため、評価が伸び悩んでいると考えられる
·学校Webページ 閲覧回数向上のため、更新頻度をさらに高める方針
○校内業務分担について
·校務の多忙化や一部教員への業務偏重による不満があるため、業務の可視化と分散を進める ·担任にも分掌を担ってもらうこと、複数担任制・副担任制の導入を検討 ·懸念点(担任間の意思疎通など)はあるが、管理職が人員配置を熟考し、試行する方向 ·教員の事情だけでなく、生徒が主役であることを重視し、生徒の学校生活の充実を最優先 ·中学校の事例：学年団でチーム担当を導入し、意識改革を実施。今年度は学年団に副担任を配置
○本校の様子
·文化祭 盛況のうちに無事終了
·生徒募集定員 5クラスから4クラスへ減少。以前は1学年で現在の全校生徒数が在籍
·新たな取組み 「Haul-Aプロジェクト」協定締結に向けて現在申請中 「放課後鶴商塾【スタディラボ】」による自学自習の場の提供 これらの活動を通じて志願者数増加をめざす

次回の会議日程	
日時	令和7年 2月25日(水)16:00~
会場	府立鶴見商業高等学校 2階 会議室